

各報道機関担当記者 各位

「ふむふむフェムテック」プロジェクト始動 情報ステーション「思考するトイレ」をお披露目 月経や不妊などのデータを男子トイレにも掲示！

金沢大学ダイバーシティ推進機構は、10月16日（月）より「ふむふむフェムテック」プロジェクトを始動し、そのメインとして、フェムテック情報ステーション「思考するトイレ」が生まれます。

女性の健康課題を、男性も含め皆で考えることを目的に、角間キャンパス内の4つの建物内の女性トイレ、男性トイレ、多目的トイレの計10か所を「思考するトイレ」とし、月経や更年期等に関する統計データをデザインし、掲示いたします。さらに、企業と学生をつなぐ「雑談のチカラ」や、動画配信、ライブラリーでの展示など、さまざまなプロジェクトが展開します。

つきましては、「ふむふむフェムテック」プロジェクトのオープニング・レセプションを執り行いますので、当日の取材・報道方よろしく申し上げます。

「ふむふむフェムテック」プロジェクト オープニング・レセプション

日時：令和5年10月16日（月）14：00～14：30

場所：角間キャンパス 自然科学本館1階 ワークショップ1（金沢市角間町）

出席者：和田 隆志 学長、山岸 雅子 理事／副学長／ダイバーシティ推進機構長 ほか

※ 詳細は別紙をご参照ください。

※ 事前申込不要。当日は10分前までにいらしてください。

※ 本事業は、経済産業省令和5年度「フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金」に**金沢大学が代表団体として国立大学で初めて採択**された『思考するトイレ空間』としてのフェムテック情報ステーションの構築—大学で働く教職員と社会人予備軍である学生に向けたヘルスリテラシー向上プログラムとフェムテック研究推進プロジェクト—として実施されます。

【本件照会先】

金沢大学総務部職員課

ダイバーシティ推進担当：高橋

Tel: 076-264-5285

E-mail: diversity@adm.kanazawa-u.ac.jp

【広報担当】

金沢大学広報戦略室

松井

Tel: 076-264-5024

E-mail: koho@adm.kanazawa-u.ac.jp

オープニング・レセプション

10月16日（月）14：00～14：30

会場：自然科学本館1階 ワークショップ1

和田学長 挨拶

山岸理事/副学長/機構長 挨拶

担当キュレーターからの事業説明とトイレ見学

※レセプション終了後、関心のある方を対象に、担当キュレーターが案内する「思考するトイレ」をめぐるツアーを行います。（約1時間）

オープニング・イベント

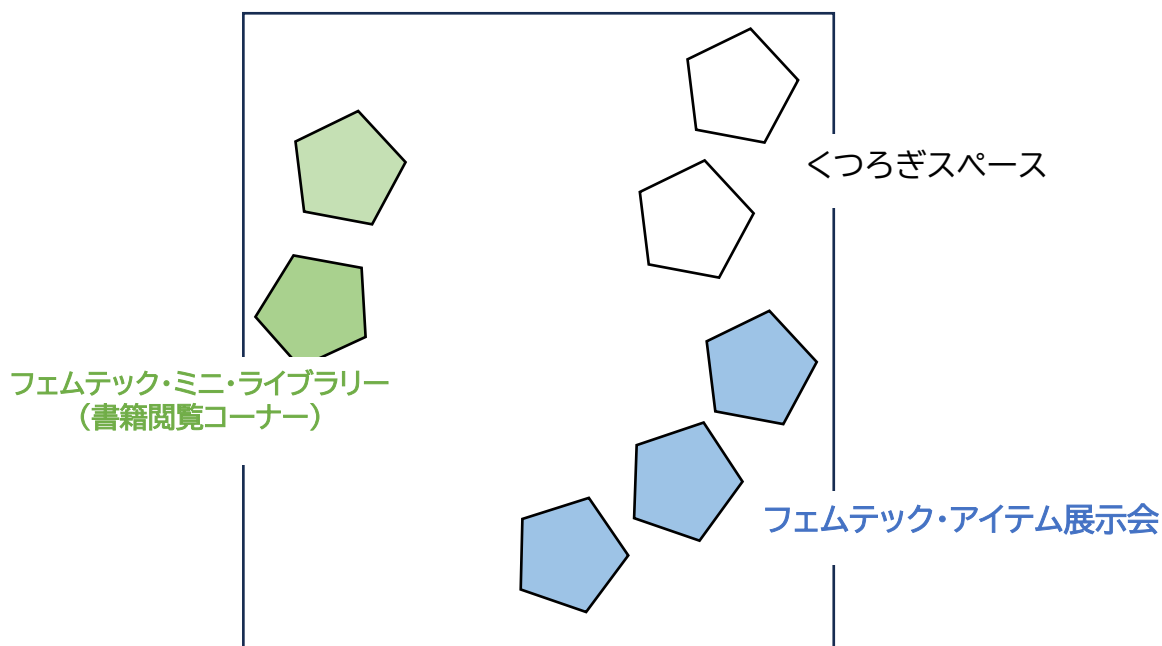
フェムテック・アイテム展示会 & ミニ・ライブラリー

10月16日（月）14:00～16:00

10月17日（火）12:00～15:00

会場：自然科学本館 ワークショップ1

月経カップ、吸水ショーツ、搾乳サポートブラなど、女性の生活をサポートする新しいアイテムを展示します。どうやって使うかわからず試せていなかった人、今の女性たちがどのようなものを求め、新しい技術がどう使われているか知りたい方、ぜひ体験しにいらして下さい。また、フェムテックを学べる書籍もご紹介いたします。



ワークショップ1 会場配置図

PRESS RELEASE

経済産業省 令和5年度フェムテック等サポートサービス実証事業費補助金 採択プロジェクト

金沢大学 ダイバーシティ推進機構

「ふむふむフェムテック」プロジェクト

会期：2023年10月16日（月）～2024年2月下旬

会場：金沢大学角間キャンパス（金沢市角間町）

主催：金沢大学 ダイバーシティ推進機構

キュレーション：高橋 律子（金沢大学 ダイバーシティ推進担当 専門業務職員）

「思考するトイレ」インフォグラフィック デザイン：福岡 南央子（woolen）

「ふむふむフェムテック」プロジェクト 4つの柱

1

トイレ内フェムテック
情報ステーション

2

企業と学生をつなぐ
「雑談のチカラ」

3

学生とつくる
フェムテック動画配信

4

フェムテック・
ライブラリー

※フェムテックとは

2021年の流行語大賞にノミネートされた「フェムテック」は、「女性 Female」+「技術 Technology」を合わせた造語ですが、テクノロジーに関わらず、女性特有の健康課題を支えるものを広くフェムテックと呼びます。フェムテックの経済効果は、2025年には年間約5兆円になるといわれている急成長市場で、企業も注目しています。



金沢大学角間キャンパス内4つの建物に設置される
10の「思考するトイレ」を中心に、
さまざまなプログラムが展開します。

① トイレ内フェムテック情報ステーション 思考するトイレ

金沢大学角間キャンパス4つの建物内にある10か所のトイレをフェムテック情報ステーション「思考するトイレ」としました。トイレごとに、月経や不妊、更年期、緊急避妊薬といったテーマ設定をし、関連するインフォグラフィックを掲示します。女性トイレと男性トイレのテーマは共通です。

身体の悩みはデリケートで話題にしづらいこともあり、サポートは十分であるとはいえません。金沢大学ダイバーシティ推進機構は、働きやすい・学びやすい環境づくりのためには、男性も含め皆で一緒に考えていく必要があると考え、男性トイレにも掲示しています。誰もが利用するトイレから情報発信し、それぞれの能力を存分に発揮できる環境づくりを目指し、ダイバーシティ意識醸成に努めていきます。なお、総合教育講義棟2Fのトイレは、学生の意見を踏まえて、若手職員によるトイレ改修プロジェクトにより、快適な空間に生まれ変わっております。

各トイレのテーマ

【自然科学本館 1 F】

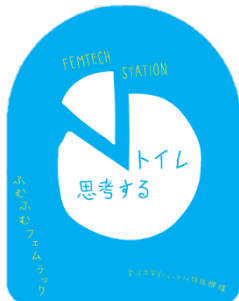
【総合教育講義棟 2 F】

【人間社会第2 講義棟 2 F】

【本部棟 2 F】



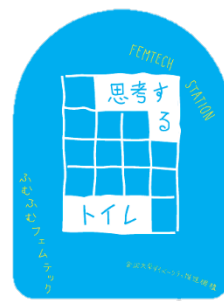
男女：不妊
多目的1：包括的性教育
多目的2：更年期



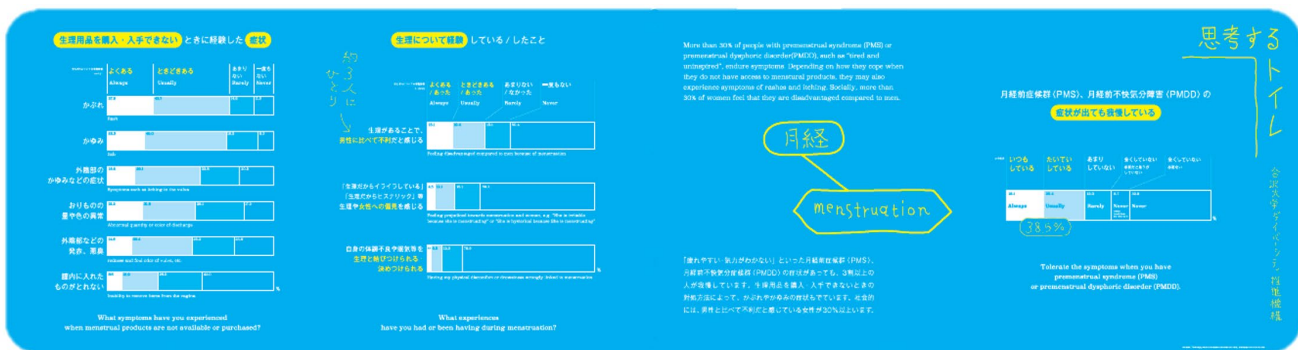
男女：性感染症
多目的：緊急避妊薬



男女：月経



多目的：AYA世代のがん



(例) 人間社会第2 講義棟 2 F 男性トイレ小便器前に設置される予定の「月経」のインフォグラフィック

② 企業と学生をつなぐ「雑談のチカラ」

金沢大学の教職員・学生と地域・社会との共創の契機として、自由な語り（雑談）の場を創出する全学的交流事業「雑談のチカラ」。フェムテックをテーマに「雑談」を展開し、個人のアイデア創出、ネットワーク構築につなげます。

第1弾として2つの「雑談のチカラ」を予定しています。【別紙のチラシ参照】

今後の予定

※予定は変更になる場合があります。

- 「思考するトイレ」スタンプラリー（10月） ①
- フェムテック・ライブラリー[中央図書館]（11月） ④
- フェムテック・セミナー（12月）
「働く女性のための身体メンテナンス講座」他
- 「雑談のチカラ」（12月、2月） ②
- 学生とつくるフェムテック動画 ③
- ユース・クリニック・プロジェクト

など

一般
公開

担当キュレーターによる

10の「思考するトイレ」をめぐるツアー

2023年10月-2024年2月 毎月第2・第4木曜日

(11/23・12/28を除く)

15:00～（約1時間）

各回：定員5名

要予約：<https://forms.gle/dAy87ZjJeRiaLHJy9>



金沢大学角間キャンパス4つの建物内10か所の「思考するトイレ」をめぐるツアーを実施します。データを読み解きながら、フェムテックについて、あれこれお話ししましょう！

【お問い合わせ】

金沢大学総務部職員課 ダイバーシティ推進担当：高橋

Tel: 076-264-5285 E-mail: diversity@adm.kanazawa-u.ac.jp





いまの偶然を、未来の必然に。

雑談のチカラ

ZATSUDAN NO CHIKARA PROJECT BY KANAZAWA UNIVERSITY

フェムテック 篇

ダイバーシティ推進機構 × Project: AERU

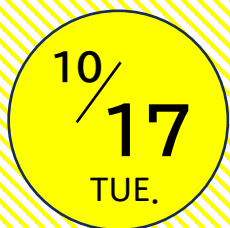
参加者 募集中!

2021年の流行語大賞にノミネートされた「フェムテック」。「女性 Female」+「技術 Technology」を合わせた造語で、女性特有の健康課題を支えるものを広くフェムテックと呼びます。フェムテックの経済効果は、2025年には年間約5兆円になるといわれている急成長市場で、企業も注目しています。

「雑談のチカラ フェムテック篇」では、今話題のフェムテックについて、企業の取組からわかりやすくご紹介します。フェムテックって何?という方こそおすすめ。

誰もが生きやすい社会をどう作っていくか、一緒に考えましょう!

TALK CAFE



15:00~16:00

フェムテックで
起業する!

iU学生起業家・京田祐里奈さんとの
トーク・カフェ(お茶菓子付き)

会場：自然科学本館1階 ワークショップ1

定員：10名

対象：どなたでも 学生も教職員もOK!

おすすめ：起業に関心のある方
フェムテックについて知りたい方

申込：グーグルフォーム (10/16〆切)
<https://forms.gle/KjF9e21Z3ktBoHgDA>



ゲスト：京田祐里奈さん
Lupinus合同会社代表、
【iU】情報経営イノベーション専門職大学4年
(東京都墨田区)

WORKSHOP



15:00~16:30

花王&味の素の
フェムテックの取組

「なぜ、いま、フェムテック?
~痩せたい⇒健康で自分らしい
わたしへ~」

会場：中福利食堂

定員：20名

対象：どなたでも 学生も教職員もOK!

おすすめ：花王・味の素の活動に関心がある方
金沢大学OBと会ってみたい方
フェムテックについて知りたい方

ゲスト：
花王株式会社 アジアフェムテックフェムケア
プロジェクトメンバー 4名
味の素株式会社 6名

ファシリテーター：篠田隆行 准教授 (FSSI)



申込：グーグルフォーム (10/20〆切)
<https://forms.gle/CA6We4QeEBv2wd3L6>

